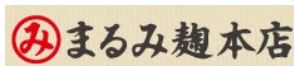


(有) まるみ麴本店【製造業】<平成28年度補正>

- 同社は自然の力を最大限に活かすため素材・製造にこだわった味噌・甘酒等の麴加工食品の製造販売を行う。製麴温度管理の自動化やCTI（コンピュータと電話の機能を連携するシステム）の導入で生産性向上に取り組み、平成28年度「おかやまIT経営力大賞」を受賞。
- IT導入補助金を活用し、クラウド型の販売管理システムを導入。被災時の早期復旧に役立てるとともに、販売管理データのクラウド管理によるきめ細やかな顧客対応と作業効率化を実現。

✓ 企業概要



※ (有) まるみ麴本店HPより引用。

企業名：(有)まるみ麴本店

業種：製造業

住所：岡山県総社市美袋1825-3

従業員数:22人

資本金:300万円

✓ 導入のきっかけ・課題

・ネット販売の拡大に伴い、注文内容を現場に伝える手書きでの製造指示書作成が負担になっていた。また、ネット販売、FAXや電話、来店など様々な形態での注文内容を一元的に管理する必要があった。

・ちょうどその時、IT導入補助金をかねてより付き合いのあったインフォポート合同会社から紹介され、補助金の活用によるシステム導入を決意。

✓ 導入したITツール

◆ 導入したツール

info-Logi販売管理 ※インフォポート合同会社HPより引用。



◆ ツール機能

原価管理・業務管理

◆ 提供する企業

インフォポート合同会社（岡山市）

✓ 生産性向上の取組のポイント

1. ネット販売・電話・電子メール等の販売管理データをクラウドで一元管理。

2. 注文受付時の製造指示書を自動作成。

3. 販売情報の分析。

✓ ITツール導入による効果

1. 販売管理データのクラウド管理が減災につながった。

同社は平成30年7月豪雨による一級河川の氾濫で1mほど浸水し、社内サーバーも故障したが、販売データをクラウド管理していたため、顧客データを早期に復旧させることができ、被災からわずか10日後に営業を再開させることができた。

2. 事務員の作業効率化を実現。

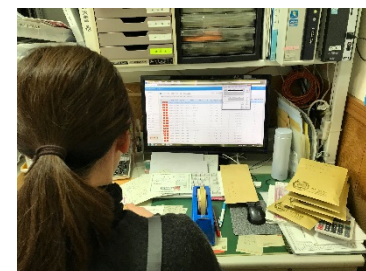
デジタル化されたネット受注の内容も製造現場に伝えるために手書きで指示書を作成していたが、システム導入により自動作成できるようになった。近年の麴ブームで個人客からのネット受注も増え、作業負担が重くなっていた事務員の作業効率が向上し、サービス向上にも繋がっている。



「自然に学ぶ心」を信条に、日本の食卓と健康を支える商品作りを行う。



全ての販売情報が一覧で確認できる。



※ (有) まるみ麴本店HPより引用。